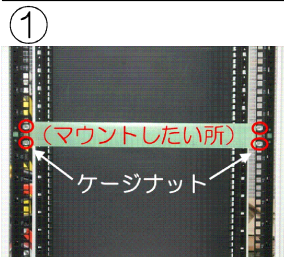


ご使用前に本書をよくお読みの上、手順を理解して正しくご使用下さい。本書は必ず保管しておいて下さい。

※ 当補助台は19インチEIAマウントアングルに加工されたケージナット取付用の四角穴（穴加工部の板厚は2.3mmまで）に対応します。着脱目的の機器の下に最低1U(44.45mm)のスペースが必要です。

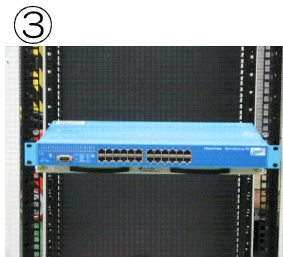
機器のマウント（取り付け）方法



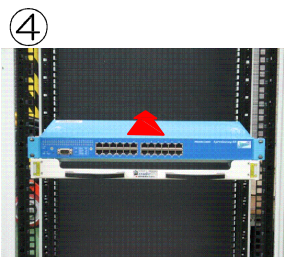
マウントしたい機器の取付ピッチに合わせ、マウントアングルの角穴にケージナットを装着しておきます。



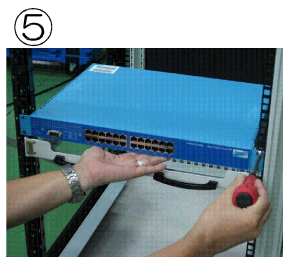
マウントしたい機器の下部スペースに当補助台を挿入し、補助台のツメを角穴に引掛けて固定します。上下左右とも補助台のツメが角穴に掛かっている事を確認して下さい。



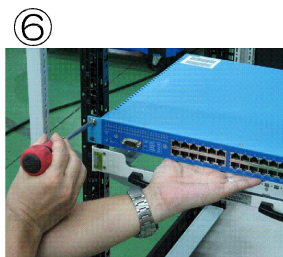
当補助台の上にマウントしたい機器を静かに載せます。（衝撃を与えて搭載すると、最大荷重以下でも破損の恐れがあります）



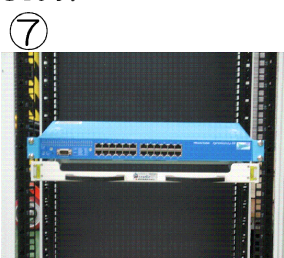
機器のマウントイヤーがマウントアングルに当たる位置まで奥にスライドさせます。



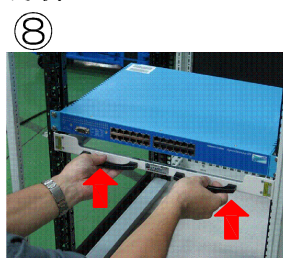
軽く機器の下を手で支えながら取付穴を合わせ、機器取付ネジを締め付けます。



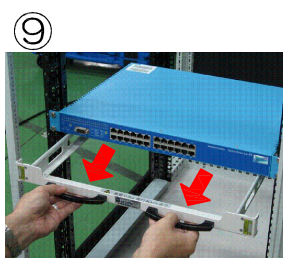
反対側も同様に締め付けます。



機器の取付が完了しました。



当補助台の水平を保ったまま軽く上に持ち上げ、角穴に掛かっているツメを外します。



そのまま手前に引くと、補助台が取り外せます。

<ツメの外しかた>



- ① 水平を保ったまま軽く持ち上げ
- ② 手前に引いて外します

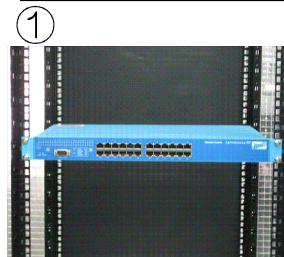
<ツメの掛かり確認>

必ず左右4カ所共ツメが角穴に掛かっている事を確認の上、使用して下さい。

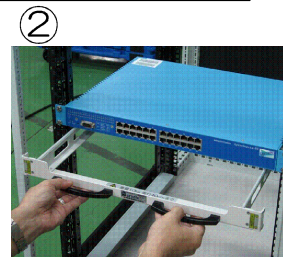


- | | | |
|-------------------|----------------|---------------------|
| 良
(上下とも掛かっている) | 不良
(差し込み不足) | 不良
(下ツメが掛かっていない) |
|-------------------|----------------|---------------------|

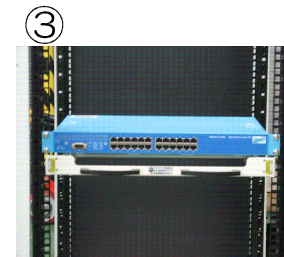
機器のアンマウント（取り外し）方法



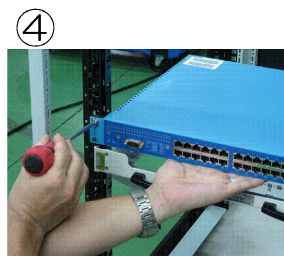
(アンマウントしたい機器)



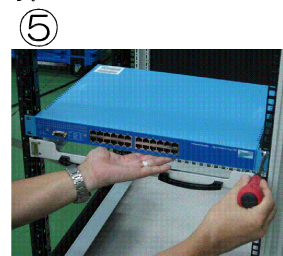
アンマウントしたい機器の下部1Uスペースに当補助台を挿入し、補助台のツメを角穴に引掛けて固定します。



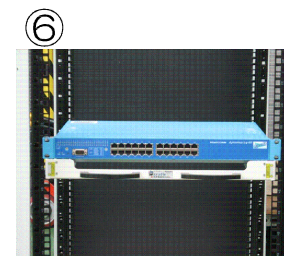
上下左右とも補助台のツメが角穴に掛かっている事を確認して下さい。



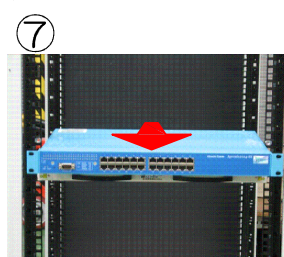
機器取付ネジをゆるめ、外します。



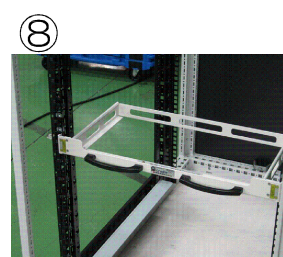
反対側も同様にゆるめ、外します。



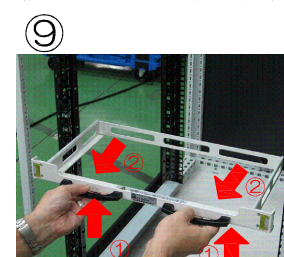
(機器の全てのネジが外れた状態)



機器を手前に引き出して外します。



(補助台が残った状態)



当補助台の水平を保ったまま軽く上に持ち上げ、角穴に掛かっているツメを外し、手前に引いて外します。

<弊社製品紹介>



ケージナットの着脱作業には、弊社製ケージナットクリッパー（架ackリッパー）品番：RCLP-1 が便利です。

搭載機器最大荷重：10kg（静荷重）・最大奥行：40cm 19インチEIAマウントアングル（角穴）対応

衝撃を加えると最大荷重以下の機器でも当補助台が破損する恐れがあります。補助台着脱の際は無理にひねったりこじったりしないで下さい。補助台のツメが破損する恐れがあります。破損した場合は直ちに使用を中止して下さい。機器が脱落しケガの恐れがあります。

本体材質：スチール（メタリン焼付塗装） 製品重量：約1.1kg

19インチEIA用ハーフ架ack機器着脱補助台
[RCRD-1]
ラクレードル
shinohara
篠原電機株式会社

※ 商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。当製品はハーフデブス機器の着脱補助台です。目的以外の用途で使用しないで下さい。 <http://www.shinohara-elec.co.jp>